

議会だより

第42号

桂川町において「子どもファーストの町づくり宣言」の発信とその施策の実施に関する請願

〈請願の事由〉

桂川町の人口減少対策と子どもたちが抱える困難に対処する取り組みとして、左記2点を請願します。

(1) 「子どもファーストの町づくり宣言」の発信

(2) その施策として、

①「学校給食の段階的な無償化」

②「子ども食堂の支援」

③「学校・保育所の給食の地産地消化の推進」

④「学校・保育所の給食のオーガニック化の推進」の策定と実施

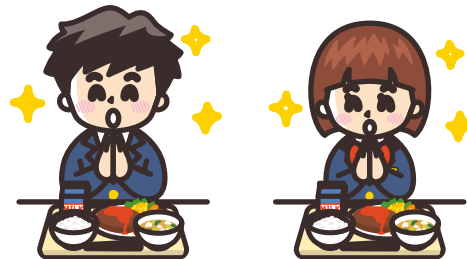
竹本慶吉議員が紹介され、全員一致で採択されました。

保育士の配置基準の見直しを求める意見書

急速な少子化が進む中、安心して子どもを生み育てることのできる社会を実現するためには、子どもの健やかな成長を支える質の高い保育サービスの提供と保育の担い手の確保が重要です。

よって、保育士の配置基準を見直すとともに、必要な財源を十分に確保するよう強く要望する。

大塚和佳議員が提案され、全員一致で可決されました。



一般質問 (3月定例会)



吉川紀代子議員

水道料金について

問 水道料金の集金業務を銀行振替にした目的は。

答 (水道課長) 国が進めているキャッシュレス化を図ることを目的に集金業務の縮小を行う。

問 集金する職員や住民にその主旨を説明したのか。

答 (水道課長) 職員へ内容の説明をした際に質疑がなく、住民からの問い合わせもないので納得されたと理解した。

問 今後、集金職員の処遇はどうなるのか。

答 (水道課長) 集金業務を委託している3人のうち2人は辞意を表明されているので、残り1人とは状況に応じ検討する。

桂川駅舎について

問 改修に伴い一方的に撤去された待合室設置の進捗状況と、今後の見解は。

答 (町長) ホーム上に待合室を作ることは困難であるとの回答をJRから受け、状況が変わらない限り町からは要望しない。

問 JR利用者から南側にもトイレや自販機の設置を望む声がある。考慮すべきでは。

答 (建設事業課長) トイレは駅改札内にもある。自販機については検討したい。

意 トイレは、北側には1階と2階にあるが南側にはない。南側にも設置を要求する。

「置き勉」について

問 本町の小中学校では「置き勉」を認めているのか。

答 (学校教育課長) 各学校とも「置き勉」は認めている。生徒には年度当初に説明指導している。今後も見直しを行い生徒の負担軽減を図っていく。

子ども医療費の完全無償化について

問 嘉麻市は子ども医療費の支払いはない。他市の良いところは取り入れ、完全無償化をすべきでは。

答 (保険環境課長) 無償化が子育て世代への負担軽減に資することは認識しているが、財源を伴うので国・県の動向を注視しながら検討する。

給食費の無償化について

問 「子どもが給食を食べる」というのは、基本的な人権に基づく権利だと思うが。

答 (町長) 今後の大きな課題であると認識しているが、財政上無理なので、令和5年度は補助額を月1000円から5000円に引き上げる予算を計上している。



竹本慶吉議員

幼稚園の入園資格について

問 幼稚園は3歳児からの入園受け入れが行われているが、年度

途中で満3歳になった幼児の受け入れは可能か。

答 (教育長) 学校教育法では「幼稚園に入園することのできる者は、満3歳から、小学校就学の始期に達するまでの幼児とする」となっているため、年度途中であっても入園可能。

しかし、桂川幼稚園規則では、「年度の始めにおいて満3歳に達している幼児」となっているので、年度途中の満3歳から受け入れをしていくには、規則改正等が必要となり、前向きに検討したい。

保育施設及び教育施設の現状について

問 町立の保育所や小中学校の耐用年数及び建替費用等の本町負担率は。

答 (学校教育課長) 幼稚園及び小中学校の耐用年数は47年とされているが、これは税法上で物理的な耐用年数は適切な維持管理がなされれば、70年から80年程度と言われている。

現在、公立小中学校の新規建設で施設整備の要件に該当した場合、補助対象となる事業費の1/2、1/3が国庫補助となる。

答 (子育て支援課長) 土師保育所は、劣化が見受けられるが、耐用年数は47年で建替費用は不明。

保育施設及び教育施設の今後について

問 個々の保育施設や教育施設を、現状の形で維持していくのは困難と思われる。桂川町の将来を見据えた、保育施設・教育施設の統合または廃止等は考えているのか。

答 (町長) 教育・保育体系の再構築と施設整備計画の策定は、重要な課題である。

計画の内容によって統合または廃止等を考える必要があるが、現時点で具体的な方向性はない。調査・研究及び住民の意見を聞く必要がある。桂川幼稚園の今後については、意見書の内容に沿って進めていくものと認識している。



大塚和佳議員

土師種因寺上の配水池及び水道施設の改修計画について

問 一号配水池の耐用年数が切れるのは。

答 (水道課長) 令和7年3月。

問 耐用年数が2年しかない。来年度に予算化しない理由は。

答 (町長) 具体的な方策がないので予算化できない。

問 住民説明会等の計画は。

答 (町長) 考えていない。

問 飯塚市や嘉麻市との広域化は。

答 (町長) 国や県が主導して行っている。

予約乗合タクシー等の玄関から玄関への取り組み(飯塚市や嘉麻市)と桂川町の取り組みの違いについて

問 飯塚市の予約乗合タクシーの内容と、旧筑穂町から飯塚市役所へ行く場合は。

答 (企画財政課長) 利用者のデマンド(要求)に応じて運行される公共交通で、利用日時等を事前に申し込み、その予約に応じて運行。

例えば、旧筑穂町の内野小学校付近からでは、予約乗合タクシーで乗換地点となる桂川駅または済生会病院(300円)まで行き、そこで市コミュニティバス等(200円)に乗り換えて、飯塚市役所まで行ける。

問 地域公共交通会議は、飯塚市や嘉麻市では早くから取り組まれているが、今後の計画は。

答 (企画財政課長) 来年度の計画策定に向け、本年度中に設置。

問 福祉バスの年間維持費が約2,000万円、議員定数2名削減で約800万円、敬老祝い金変更で約400万円と考えた場合、この合計金額を充てれば実現できると思うが、今後の取り組みは。

答 (町長) 地域公共交通会議での議論や計画策定に係わる分析などを踏まえ、利便性の確保や持続可能な交通体制づくりについて検討する。

新型コロナウイルス支援対策について

問 介護や清掃関係者への支援金は。

答 (町長) 考えていない。

駅舎や駅ホームの待合室・観光案内等について

問 駅舎の起債総額と来年度の償還額・償還残額は。

答 (建設事業課長) 起債総額は約9億1千万円。

来年度の償還額は約1,670万円、令和4年度末起債残高は約8億6,600万円。

問 観光案内図等の計画は。

答 (町長) 令和5年度中に実施する。

※字数制限のため「1月6日の新年祝賀式の発言内容」については未掲載



原中政廣議員

新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業におけるWi-Fi環境等について

問 現在の設置及び運用は。

答 (総務課長) 通常の役場等での使用は住民の場合、1回につき30分の1日3回、計90分で運用している。

本町で初めての住民向けWi-Fi設置となるため、適切な運用になるよう検討した。

問 経費や今後の運用等は。

答 (総務課長) 令和5年度の年間維持費として、Wi-Fi回線使用料(6施設分)は55万2千円を計上している。

答 (町長) 今後は住民も、時間・回数等の制限なく利用できるよう考えていく。

条件的給付型奨学金制度の創設について

問 現在の状況は。

答 (教育長) 新型コロナウイルス感染症が始まって、全国的に各家庭の経済状況が厳しく、子どももの貧困が話題になっている。

本町における過去3年間の児童・生徒の就学援助率については厳しいものがあり、各家庭の経済状況は決して良好なものではないと認識している。

町独自の奨学金制度は創設

していないが、県事業と連携した「地域改善対策専修学校等技能習得資金」・「若年者専修学校等技能習得資金」の貸与型奨学金制度を活用している。

問 今後の取り組みは。

答（教育長） 各家庭が厳しい経済状況にあることで、生徒の進学を断念せざるを得ないことがあつてはならないことだと認識している。

そのため、本町における条件的給付型奨学金制度の創設については、他市町村の状況を把握するとともに、関係各課としっかりと研究・協議を進め、また、飯塚市・嘉麻市とも広域的な奨学金給付ができないのかを研究していく。



柴田正彦議員

就学前への取り組みについて

問 吉隈保育所民営化の提案があつたとき、「町立保育所を減らすので、そうした額の町費が浮くことになりまふ。そのお金は、保育所・保育園に使っていただ

けまふよね」と質問した。

井上町長は「全てとは言えませんが、重点的に配分いたします」と答えられた。

新年度の新たな取り組みは。

答（子育て支援課長） 4月より、町内私立保育園（善来寺保育園・吉隈保育園）で延長保育事業を、吉隈保育園で一時預かり保育事業を実施。

問 嘉麻市では、新生児一人につき5万円を支給、飯塚市では第3子以降の出産時10万円を給付する新年度予算が出ている。

桂川町で、このような取り組みは。

答（子育て支援課長） 予算には計上していない。

答（町長） 今後、検討していく必要がある。

問 桂川町の現在の待機児童数は。

答（子育て支援課長） 21名（3月時点）。

問 文教厚生委員会報告でも述べたが、待機児童の解消には保育士の確保が必要。どのような手立

てをとっていくのか。

答（子育て支援課長） 町立土師保育所では職員採用試験を実施し、保育士2名を採用。

町内私立保育園（善来寺保育園・吉隈保育園）に対しては、新規採用保育士就職準備補助金・保育補助者雇い上げの支援補助金等により、保育士確保の取り組みを支援している。

問 「桂川幼稚園で、年度途中で満3才になった幼児の受け入れは可能ですか」という竹本議員の質問に、「できるようにしたい」と回答があつた。

では、保育所・保育園にも、同じことが言えるのか。「うちの子ども成長してきたので、保育所に入れてください」と言われてもできないから、待機児童となり、働きたくても働けない保護者が何人も出ている。

待機児童の一番の要因は保育士不足。12月議会でも言ったが、幼稚園の先生を保育所に異動することを考えるべき。

答（町長） 人事については適切に対応する。

意 「子育てしやすい町」にすることが、一番の移住定住政策。

※他は字数制限のため未掲載



杉村明彦議員

健康ポイントについて

問 令和4年度から始まつた健康ポイント事業の申し込み数と目標達成率は。

答（健康福祉課長） ふくおか健康ポイントアプリが91名、チャレンジシートが45名の計136名の申し込みがあり、目標達成率は、アプリが85%、チャレンジシートが80%で、全体で83%。

問 令和5年度の計画は。

答（健康福祉課長） 令和5年度は参加登録は廃止し、ポイントの付与対象事業も高齢者の体操教室や、総合体育館で行っているウォーキング教室等も対象として行く。

また令和5年度は達成ポイントにより、賞品を分けていきたい。

問 健康ポイント事業は医療費を削減することも大きな目標。

ジェネリック薬品を使うことでも医療費の削減ができるので、ポイントが付くようにしてはどうか。

答（健康福祉課長） 健康意識を高めることにより、健康な体づくりを行うことが医療費の削減につながっていく。

本町のアプリは、福岡県が作成したものを活用しているので、ポイントの付与について、システム上変えにくい。

毎年度、検証などを行い、必要性などを考慮しながら検討していく。

新旧の豆田・稲築線について

問 4月から県道と町道の管理を交換する豆田・稲築線だが、その道路の付属物もすべて町の管理になるのか。

答（建設事業課長） 町の管理になる。

問 防犯街灯の電気代も桂川町が払うことになるのか。

答（建設事業課長） 防犯街灯の電気代は既に町が払っている。

問 旧豆田・稲築線の歩道に間

隔が狭い防犯街灯が約50基ある。その間をまびいて新道の方に移動させてはどうか。

答（建設事業課長） 現状、過剰な明るさになっているので、対応可能か検討したい。



下川 康弘 議員

デジタル(DX)化への取り組みについて

問 飯塚市・嘉麻市はデジタル化推進のために、新しい部署を作ったり、デジタル推進協議会を立ち上げたりしているが、本町の取り組みは。

答（総務課長） 飯塚市・嘉麻市のようにDXに特化した部署はないので、総務課人事電算係が通常業務に加えてDX業務を担っている。

答（町長） 指摘のようにデジタル化推進が自治体の課題になっている。専門的な知識や経験が必要とすることから、本町にお

いても人材の確保が必要になっている。

新年度にはデジタル化に対応できる人員が必要と考えている。

機構改革について

問 少人数で町の運営をするのは大変だから、課の統合や再編をしてはどうか。類似部署があるのではないか。

また、新たな採用方法も取り入れてはどうか。(例えば、仕事に特化した人材の派遣を採用する等)

答（町長） 時代の進展とともに、行政に対する新たなニーズが増えている。人材の育成や機構の改編も必要である。

そして、何よりも必要とされるのは、職員のモチベーションの維持・向上だと考えている。

○ 3月定例会の様子
桂川町HP「議会」で、
ご覧になれます。

○ 6月定例会予定
6月7日～6月15日
(一般質問は6月14・15日)

つぶやき

WBC見ましたか

侍JAPAN世界一おめでとうございました。感動の連続で、最近涙腺が弱くなったせいか、準々決勝以降は得点のたびに涙してました。

今回の大会は「大谷に始まり大谷で終わる」。まるで映画のようなストーリー、主演大谷翔平。なんであんなにカッコイイのか。二刀流、きつと人の2倍・3倍も努力しているのでしょう。しかし、そういうところを微塵も感じさせないのがまたカッコいい。

よく大谷選手は名言を残しますが、なにを言ってもカッコイイ。「今日は憧れるのをやめましょう。憧れてしまったら越えられない」。

結局、一番憧れていたのはメジャーのスーパースターの方だったのではないのでしょうか？
大谷翔平に!!

杉村 明彦



3月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第1号	桂川町教育委員会委員の任命について	【同意】賛成多数
同意第2号	桂川町固定資産評価審査委員会委員の選任について	【同意】全員賛成
承認第1号	令和4年度桂川町一般会計補正予算（専決第5号）について	【承認】賛成多数
承認第2号	令和4年度桂川町水道事業会計補正予算（専決第2号）について	【承認】全員賛成
議案第1号	嘉飯圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	【可決】全員賛成
議案第2号	町道路線の変更、廃止及び認定について	【可決】全員賛成
議案第3号	桂川町犯罪被害者等支援条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第4号	桂川町個人情報保護法施行条例の制定について	【可決】賛成多数
議案第5号	桂川町情報公開条例等の一部を改正する条例の制定について	【可決】賛成多数
議案第6号	桂川町消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第7号	桂川町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第8号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第9号	桂川町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第10号	桂川町税条例等の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第11号	桂川町税条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第12号	桂川町重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第13号	桂川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第14号	桂川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第15号	桂川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第16号	桂川町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第17号	桂川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第18号	令和4年度桂川町一般会計補正予算（第5号）について	【可決】賛成多数
議案第19号	令和5年度桂川町一般会計予算について	【可決】賛成多数
議案第20号	令和5年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	【可決】全員賛成
議案第21号	令和5年度桂川町土地取得特別会計予算について	【可決】全員賛成
議案第22号	令和5年度桂川町国民健康保険特別会計予算について	【可決】全員賛成
議案第23号	令和5年度桂川町後期高齢者医療特別会計予算について	【可決】全員賛成
議案第24号	令和5年度桂川町水道事業会計予算について	【可決】全員賛成
【追加議案】		
発委第1号	桂川町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第25号	令和5年度桂川町一般会計補正予算（第1号）について	【可決】賛成多数
意見書案第1号	保育士の配置基準の見直しを求める意見書（案）について	【可決】全員賛成
請願第1号	桂川町において「子どもファーストの町づくり宣言」の発信とその施策の実施に関する請願	【採択】全員賛成